

30万円未満の備品購入は協定違反では

弥吉 治一郎 議員

答 対象備品は指定管理者が
買い取る方向

問 恋ぼたる温泉館で「定価なし」の物品15点を購入している根拠は。



1セット12万円で購入されたテーブル

市は定価のない品物の購入方法を定めているのか。芝刈機は指定管理者が買い取る方向で考えている。木工観光課長 購入の根拠が不明との指摘は、書類の不備でありお詫びするが、一部にはオープン価格というのがあり、価格確認に苦慮している。インターネット等での調査や業者からの参考見積り等で対応している。

問 協定書では、30万円未満の備品は業者が購入することになっている。芝刈機など市が購入しているものがあるが、協定違反では。
市工観光課長 適切でない。現在、株取引をしている職員がいるか調査したことはあるか。また勤務時間中のインターネットの私的閲覧などないか。
市長 インターネットの使用状況を監視し、不適切な利用は注意・指導をしている。

市長公室長 過去に株関係の閲覧をしていた職員が4名いたが株取引の事実はない。またパソコンの私的利用で職務専念義務違反の訓告処分の事例はある。
自宅での株取引に関して調査はしていない。

障害者優先調達推進法への対応は

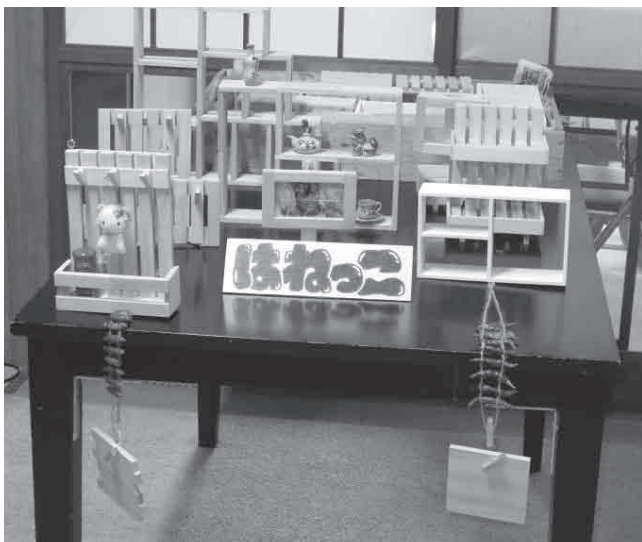
矢加部 茂晴 議員

答 雇用を中心に支援
をしていきたい

問 昨年4月に障害者優先調達推進法が施行された。自治体は率先して障害者就労支援施設等から物品や役務を調達することとあるが、その対応は。

福祉事務所長 市内や近隣の障害者就労支援施設の作業内容を改めて調査したが、市が必要とし、安定的に購入する物品については見当たらなかった。市としては、法の趣旨でもある自立した生活

を送るために、就労支援の効果に非常に大きいと考えており、役務を中心に支援をしていきたい。
問 推進法では調達方針の作成は
市民生活部長 作成する方向で関係部署と調整に入りたいと思う。



障がい者の皆さんが作られた作品の数々

問 施設にとつて物品の販売は貴重な収入源だ。市が調達方針を作れば施設側も励ましになる。
市民生活部長 目標額を設定するのか、あるいは「前年度を上回るように頑張らしましょう」というような形でいくのか、内部で協議をしたい。